

例会報告

Rotary

高山西ロータリークラブ



「おなじ星を見ていた - ギャリックスの架ける虹 -」より
里の春 内田 新哉

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4 F
- 会長 門前 庄次郎
- 幹事 田中 正躬
- 会報委員長 黒木 正人

<会長の時間>

先日の「地区研修協議会」に参加された皆様ご苦労様でした。当日のラインを見ておみると、楽しく和気藹々として行ってきた様子が見えて、結束力・いい雰囲気を感じられ来年度が楽しみだと思っています。ただ楽しく行って来られただけでなく、しっかりと研修を受けて来られた事と思いますので、この後の報告も楽しみにしております。宜しくお願いします。



さて今月は『母子の健康』月刊です。以前もお話しましたが、国際ロータリーには6つの活動の重点分野があります「平和の推進」「疾病との闘い」「水と衛生」「教育の支援」「地域経済の発展」そして「母子の健康」です。

毎年5歳未満で命を落とす子どもは、世界で推定590万人いるそうです。その原因は、栄養失調、適切な医療や衛生設備の欠如など、どれも予防が可能なものばかりと言う事です。予防可能な原因で子ども達が命を落とす事があってはならない、また全ての母子が質の高い医療を受けられるように、そして子ども達がすくすくと成長できるようにと、世界のロータリークラブが支援活動を行っています。

そしてその活動を支援する事業として、財団のグローバル補助金制度があります。これは高額の補助金が出ますが、支援をしようとする地区にあるRCとの連携・協力が必要で、実際にやろうとすると現地にも何回か行かなければいけないようですし、提携RCに来て頂く事も有るようです。

大変ハードルの高い事業なのでまだ実行されている例は少ないようですが、この2630地区では中津川の2つのRCとブラジルのレジストロ市のRCとの共同事業で、新生児の保育器等を整備し多くの新しい生命を救っているとの事です。

当クラブが現在その様な活動が出来る体制ではないと思いますが、いつか出来ると良いなと思ったりもします。そして現状としてはもう少し色んな事を外に向かって発信して行く事が大切だと思います。例えば活動内容やその思いを市民にアピールし理解頂く。様々な団体と連携協力して事業を行い繋がりやの輪を拓いて行く。また現在大村さん・塚本さんが地区に出向して活躍して頂いていますが、そんな人をもっと増やしていく。そのように西クラブの存在を、活動していく中でしっかりアピールして行く事が大切だと思います。今年度CLPや戦略計画について話し合っていました。その様な思いを会員の皆さんが思っている事も感じました。今後西クラブの活動が充実する事を願いたいと思います。

また蛇足の処ですが、こう言った特集は「ロータリーの友」でも毎月組まれますが、マイロータリーでは様々な特集・記事がいつでも見られるようになっていきます。まだの方は是非登録をお願いしたいと思います。

<幹事報告>

◎ガバナー事務所より

・規定審議会議事録

<例会変更>

- 高山中央 … 5月 6日(月)は、法定休日 ため 休会
- 5月 13日(月)は、出前講座例会のため
- 16日(木) ひだホテルプラザー中山中学校へ変更
- 5月 20日(月)は、新緑例会のため、
18:30~ 銀風 に 変更

<受贈誌>

下呂RC(会報) 米山記念奨学会(ハイライトよねやま229)、
高山市都市提携委員会定例会資料

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	36名	1名	37名	40名	92.50%
本日	33名	-	33名	40名	90.00%

<本日のプログラム> 地区協議会報告



新井 典仁

皆さん、こんにちは。次期インターアクト委員長を拝命致しました新井典仁です。4月14日(日)、三重県津市にあります三重県総合文化センターで行われました2630地区の地区研修・協議に参加させて頂きました。

最初に開会セッションにてガバナーやガバナーエレクトが挨拶をされました。当クラブ次期会長の遠藤さんもおっしゃっておられました。次期ガバナーの辻正敏さんがとてもユーモア溢れる方で来年度も2630地区が非常に楽しみだと思いました。



インスピレーションになろう

例会報告

分科会では、2630 地区インターアクト委員会次期委員長の布目さんより、活動内容の紹介として、「インターアクトとは」「インターの現状」「インターアクトの目標」「インターアクターの活動」「2630 地区年間活動予定」「インターアクト教師部会」「韓国派遣事業」「各地区 IA 協議会」の説明がありとても勉強になりました。道中、バスの中では諸先輩方と良い交流ができましたし、色々な意味で良い地区研修会となりました。有難うございました。



杉山 和宏

4月14日津市での地区研修・協議会に参加させていただきました。

そのなかで次年度会員増強委員長を拝命いたしましたので、「会員基盤強化分科会」に出席してきましたので、その報告をさせていただきます。

RI 会長、また地区ガバナーが強調されるように、現在世界的に会員減少となっており、特にアメリカと日本において顕著だそうです。毎年自然減がマイナス5~10%あるなかで、会員の高齢化も進んでいるということです。2630 地区も10年前に5,000人いたのが、現在半減しているのが現状です。

減少の原因として心の問題があるといえます。「活動がつまらない、人間関係、下働き」こう感じてしまうと会員の維持は難しくなります。また、すぐ辞めないためにも新会員の教育は必要です。

会員増強はロータリーの最重要課題であり、言わばクラブの資産を増やす委員会なのですが、簡単にはいかず奥が深い、種まきから入会まで時間と手間が要る活動です。木村ガバナーは打開策の一つとして委員会を最低5人体制にとも言われておりましたが、委員長だけでなく全員で行動を起こす必要があります。次年度においても皆様のご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。

参加させていただき、ありがとうございました。

田中 武

先ず始めに 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニさんのロータリーは世界をつなぐと言うタイトルで、辻正敏ガバナーから紹介が有りました。その中でロータリーの礎は「つながり」で

す。ロータリーは家族です。「ロータリーは世界をつなぐ」等、将来ロータリーのリーダーとなる次世代のロータリアンのスキルを高め、ネットワークを築くことが出来るでしょう。

次に、辻正敏ガバナーからは、地区テーマが「総天然色」と言うタイトルで、ロータリーのリーダーシップの道をもっと歩きやすくしなければいけない。又仕事をしながらガバナーができればいけない。形式的ではいけない(持続性)お互いに成長していきましょう etc と言っているのです。それぞれのクラブが、それぞれの地域の独自性を保ち、更に広い範囲で世の中でのより良い変化を目指しながら、人々が手を取り合って行動を始めましょう。

具体的目標・組織の維持を考えた会員増強と拡大・ロータリー財団に対する理解の増進・青少年プログラムへの積極参加・国際ロータリー及び国際ロータリー会長賞への挑戦。分科会では、ロータリーの目的・決議 23~24・四つのテスト・ロータリー—運動の主役と基本・他。第4条 ロータリーの目的 第2職業上の高い論理基準を保ち、役立つ仕事は全て価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。第3条ロータリアン一人一人が、個人として、また事業及び社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。等

ロータリー活動・例会の実例も有りその一部を紹介いたします。・年2回クラブと合同例会・「寄付による奉仕活動」から「汗をかく奉仕活動」(これはまさにインターアクト杉山委員長さんがスカイパーク遊歩道補修工事等)・若手を中心の未来を語る場を・理想と現実を埋める活動を・他クラブにメイクアップをし、良き点を吸収する(他を知ることで、自らを知り、充実させることができる)出席プログラム田邊委員長始め委員さん(それを奨励した内田 AG さん、



門前会長さん、さすがです)。社会奉仕・ヘルスの大村委員長さん。社会福祉で福祉フェスティバル、ソフトミニバレー大会の移動例会等です。まだまだ言い切れない委員長、委員さん、報告が出来なく御免なさい(時間が少なく)

思いだしたんですが、53 代米澤会長さんが今迄の我がロータリーはマンネリしすぎている、変えなければいけないという事言っていた事を思い出しました。門前会長はその意思を忠実に実行し更に飛躍されています。

纏めとして言えば会員増強、そして活性化、これからは若者たちの時代、その他、我がロータリーが目指している事何も変わらない一緒だと思ひ嬉しかったです。その他色々有りましたが、当日出席義務者であります、次期ロータリー情報委員長の名目で行かせて頂きましたが、どうも名称が変わる感じです。ロータリー情報委員長⇒研修情報委員会(研修リーダーOr 研修チームリーダー?)

私は大変良い地区研修・協議会だったと思います。この話を門前会長に話をする機会が有り、話をしましたところ、行きたかったと悔しがっていました。来期は何もする事が無いので「是非一緒に我が身を捨てても我がRCの為に協力したい」と言ってくれました、私は心強く思いました。来期の会長幹事さん宜しくお願ひ致します。

伊藤 松寿

次年度米山副委員長として挾土委員長の名代で米山の分科会に参加して参りました。

次年度(2019-2020)、4月より世話クラブを引き受けると決定しております。学生(あるいは大学院生)の決定は地区の委員会が行い、11月3日の世話クラブ説明会にてすりあわせを行うとの事です。



<ニコニコボックス>

●門前 庄次郎さん、田中 正躬さん

先週日曜日、地区研修協議会に参加された皆様、ご苦勞様でした。今回は開催日が三重なので速くて大変だったと思います。しっかりと研修されてきたことと思いますので、報告を楽しみにしております。宜しくお願ひします。

●遠藤 隆浩さん、垣内 秀文さん

4月14日地区協議会に出席された方、最後までお付き合い頂きありがとうございました。しっかりと勉強してきました。その報告を新井さん、杉山さん、田中武さん、伊藤さんよろしくお願ひします。

●塚本 直人さん

遠藤会長エレクト、垣内副幹事、地区研修協議会では大変お世話になりありがとうございます。次年度のお二人のロータリークラブ運営をととても楽しみにしています。微力ながら僕もできる限り参加いたしますのでよろしくお願ひします。

●挾土 貞吉さん

地区米山委員会、伊藤松寿さん代理出席有難うございました。

●井辺 一章さん

本日の引き継ぎ会に今回もご利用をありがとうございます。今

●古橋 直彦さん

昨日、名古屋松坂屋美術館で「院展」を鑑賞してきました。皆様もぜひお出かけ下さい。

●蒲 優祐さん

高山RC主催の夏に行われるイベント「防災と自然交流会」のチラシ・ポスターを作らせていただいています。楽しくワクワクするようなデザインを作ります!!

●大前 克秀さん

全国古民家再生協会の月刊誌ジャパトラを机の上に置かせていただきました。読んでいただければ幸いです。

●伊藤 松寿さん、小森 丈一さん、内田 幸洋さん、米澤 久二さん、田中 武さん、下屋 勝比古さん、大村 貴之さん、黒木 正人さん、杉山 和宏さん、田邊 淳さん、萱垣 敬慈さん、

4/14 地区研修・協議会に参加された皆様、お疲れ様でした。遠藤会長エレクト、垣内副幹事の出航が近づいています。乗り遅れないよう皆様も準備を進めましょう。

インスピレーションになろう